



日本の 仏像展

— 模刻・修復作品より —

日本の古典的な木造彫刻技法等を学ぶ東京藝術大学大学院
文化財保存学専攻保存修復彫刻研究室の協力を得て、
模刻・修復作品を紹介します。同研究室の学生による模刻のほか、
平成25年に同研究室で修復を行った、ケヤキで造られた平安時代
頃の作品「水戸市神崎寺木造不動明王立像」を展示予定。

2022
9/27(火)～11/13(日)

AM10:00～PM5:45
毎週月曜日休館

新型コロナウイルス感染拡大防止のため会期変更・
中止になる場合があります。

入場
無料



東京国立博物館日光菩薩像(模刻)



東大寺中性院弥勒菩薩立像
(縮尺構造模型)



木造阿彌陀如来坐像(平安時代)



東京藝術大学月光菩薩像(模刻)



東大寺中性院弥勒菩薩立像(模刻)

日本の仏像展 —模刻・修復作品より— 9/27(火)~11/13(日)



神崎寺木造不動明王立像(修復)

日本の仏像展

関連講座

<事前申込みが必要となります>

1「神崎寺の木造不動明王立像について」

日時:2022年10月16日(日) 13:30~14:30

2「聖林寺十一面観音菩薩立像の光背について」

日時:2022年11月3日(木) 13:30~14:30

■講 師: 後藤道雄(茨城大学五浦美術文化研究所客員所員)

■定 員: 各20名(応募多数の場合は抽選)

■受講料: 無料 ■応募締切: 2022年9月30日(金)必着

申込み方法

往復はがき、またはE-mailで参加者の氏名、年齢、住所、電話番号、希望する講座の番号(1、2)を明記のうえ下記宛先までお送りください。

※E-mailは当館からの返信を受信できるアドレスでお申し込み下さい。

※応募締切後1週間以上経っても担当者からメールにて返信がない場合には、お手数ですが電話にてお問合せ下さい。

宛先

【ハガキ】〒310-0024 水戸市備前町6-71 常陽史料館「日本の仏像展」講座係

【E-mail】gb-shiryokan@joyonet.co.jp 件名「日本の仏像展」講座申込

お問合せ: 常陽史料館 TEL.029-228-1781



聖林寺十一面
観音菩薩立像(模刻)

藝文苑講座のご案内(常陽史料館提携講座)

日本の仏像 —模刻・修復より—

座学+展示解説

日本の彫刻文化財のうち、ほとんどは木材で作られた仏像です。東京藝術大学大学院文化財保存学専攻保存修復彫刻研究室では、それらの模刻や修復を通じた研究を行っています。これまでの模刻作品・修復事例を紹介しながら、そこから見える時代背景などについて解説します。

講座①「仏像の模刻とは —追体験からわかること—」 時間: 10:30~12:00

講座②「文化財の保存と修復 —仏像の修復現場から—」 時間: 13:30~15:00

講座日 2022年10月28日(金)

受講料 藝文友の会会員… 2,200円 一般… 3,850円(各1回分)

講師 小島 久典[東京藝術大学大学院文化財保存学専攻(保存彫刻研)助教]

会場 常陽史料館 セミナールーム

お申込・お問合せ: 常陽藝文センター 藝文学苑 TEL.029-231-6611



貨幣ギャラリー[午後5時まで]

貨幣や銀行に関する資料を展示しております。

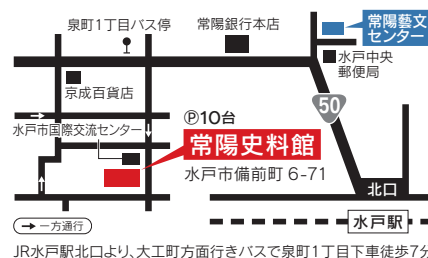
史料ライブラリー

郷土の芸術・文化や金融、歴史に関する図書資料をご覧になれます。

図書展示「茨城の寺と仏像」

2022年9月27日~11月13日

新型コロナウイルス感染拡大防止のため
会期変更・中止になる場合があります。



The Joze
Siryokan

常陽史料館

Tel.029-228-1781

